

## 令和7年度第2回狐禅寺市民センター運営協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第2回狐禅寺市民センター運営協議会
- 2 開催日時 令和8年3月4日（水）午後2時から午後2時50分まで
- 3 開催場所 狐禅寺市民センター会議室
- 4 出席者
  - (1) 委員 小野秀夫委員（議長）、高橋勇一委員、菅原正樹委員、沖美津子委員、福田美雅子委員
  - (2) 事務局 阿部徹狐禅寺市民センター所長、遠藤真狐禅寺市民センター主査、佐藤幸紀生涯学習支援員

### 5 議 題

- (1) 令和7年度事業報告
- (2) その他

### 6 公開、非公開の別 公開

### 7 傍聴者 なし

### 8 阿部徹狐禅寺市民センター所長あいさつ

本日は年度末のお忙しい中、運営協議会にご出席いただきありがとうございます。

令和7年度の市民センター事業等について報告いたしますので、令和8年度事業の改善のために、皆様方には忌憚のないご意見をいただきたいと思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

### 9 議長選出

事務局から小野秀夫委員を議長とする案を提案し、異議なしの声があり同委員が議長に選出された。

### 10 小野秀夫議長あいさつ

それでは、議事を進めたいと思います。せっかくの機会となりますので、皆様からの発言をよろしくお願いいたします。

### 11 審議内容

#### (1) 令和7年度事業報告

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 事業を行ったあと、反省点等のまとめ方はどのように行っているか。

事務局 事業の反省会を行おうと案内してもなかなか出席してもらえない方が多く苦慮しているが、反省会に替えてアンケートに回答いただくことで受講者のご意見等をまとめることができると考えている。

委員 3月14日実施予定の稚魚放流で、放流以外に何かやるか。

事務局 今回も放流だけの予定だが、参加者数が頭打ちなので今後は放流以外の企画を検討する必要があるようだ。

委員 千歳大学に入って活動しているのは、高齢者でも70代から80代にかけての方が多くて60代の方が少ない。入ってくれるために何か工夫しているか。

事務局 60代でも入りやすい環境をとって魅力ある講座を開講できればよいが、なかなか出来ていないのが実情。新しく入学される方の傾向としては、既に千歳大学で受講されている方から誘われて入学してくることが多く見られるので、受講生に知人の勧誘を声掛けするのも一つの方法と考えている。

委員 昨今の実情で65才から70才が定年となり、60代は勤めている方が多い。行政区長等、地域の役員等もやり手不足が深刻で、仕事をしていても受講できる環境を考えていかなければならない。

事務局 仕事をしている人は、夜間の時間帯や土日が参加しやすいと思う。講師の確保を考えるとすぐ実施するのは難しいが考えていきたい。

委員 「川遊びまつり」や「わくわくこども会」は子ども中心の行事ではあるが、保護者についてきてもらって保護者同士で繋がりをつくる機会として、非常によい。

事務局 お聞かせいただいたご意見等を令和8年度以降の事業に生かせるように考えていきたい。

## (2) その他

委員 本日の資料は文章や表で文字と数字だけだが、講座の様子など活動状況の写真があると報告がわかりやすくなる。

事務局 資料がわかりやすいものになるように、写真の掲載も検討したい。

12 担当課 まちづくり推進部狐禅寺市民センター